



平成 19 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結） 平成 19 年 2 月 2 日  
 上場会社名 シスメックス株式会社 (コード番号：6869 東証・大証 第1部)  
 (URL <http://www.sysmex.co.jp>)  
 代表者 代表取締役社長 家次 恒  
 問合せ先責任者 執行役員管理本部長 石田 道明 TEL (078) 265-0500

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 法人税等の計上基準は、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。  
 ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無  
 ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有  
 (内容) 連結 (新規) 2社 (除外) 1社 持分法 (新規) 1社 (除外) 1社

2. 平成 19 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況 (百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	70,755	12.5	8,558	17.7	9,334	11.3	5,654	16.1
18年3月期第3四半期	62,915	16.2	7,273	17.8	8,386	21.7	4,869	25.7
(参考) 18年3月期	87,887		10,723		11,981		7,422	
	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益					
	円	銭	円	銭				
19年3月期第3四半期	112	91	112	16				
18年3月期第3四半期	97	55	96	44				
(参考) 18年3月期	145	48	143	77				

(注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

2. 当社は、前連結会計年度中の平成17年11月18日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。

なお、平成18年3月期第3四半期及び平成18年3月期の1株当たり四半期(当期)純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益は、株式分割が期首に行われたものと仮定して算出しております。

(2) 財政状態 (連結) の変動状況 (百万円未満切捨)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	93,086	68,799	72.8	1,344 48
18年3月期第3四半期	83,241	59,830	71.9	1,198 58
(参考) 18年3月期	87,446	62,646	71.6	1,251 81

(注) 平成18年3月期第3四半期及び平成18年3月期の数値については、従来の「株主資本」を「純資産」の欄に、「株主資本比率」を「自己資本比率」の欄に、「1株当たり株主資本」を「1株当たり純資産」の欄に記載しております。なお、平成19年3月期第3四半期における従来の「株主資本」に相当する数値は67,782百万円、「株主資本比率」に相当する数値は72.8%、「1株当たり株主資本」に相当する数値は1,344円48銭となります。

【連結キャッシュ・フローの状況】

(百万円未満切捨)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	4,598	△5,000	△688	8,610
18年3月期第3四半期	4,129	△4,019	△1,106	9,282
(参考) 18年3月期	8,275	△7,858	△1,190	9,416

【参考】

平成19年3月期の連結業績予想 (平成18年4月1日～平成19年3月31日)

平成18年5月11日に公表しました業績予想に変更はありません。

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通期	98,000	13,300	8,200

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 163円54銭

※上記の予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。実際の業績は、今後様々な要因によって大幅に異なる結果となる可能性があります。

## 経営成績及び財政状態

### 1. 経営成績

当期の業績の概要

〈連結業績〉

(単位：百万円)

	当第3四半期	前第3四半期	増減額	増減率
売上高	70,755	62,915	7,840	12.5%
営業利益	8,558	7,273	1,285	17.7%
経常利益	9,334	8,386	947	11.3%
四半期純利益	5,654	4,869	784	16.1%

当第3四半期（9か月間）のわが国経済は、米国経済の鈍化や原油等原材料の価格高騰による影響への懸念などはあるものの、好調な企業収益に伴う設備投資の増加と雇用情勢の改善により、緩やかな回復基調にありました。一方、海外におきましては、米国経済の減速懸念はあるものの、中国、欧州の景気は堅調に拡大しております。

医療面におきましては、日本では医療費の抑制と医療保険制度体系の見直しを柱とした医療制度改革の動きが活発化しており、平成18年4月の診療報酬改定による検査実施料の引き下げ等、厳しい環境が続いております。また、欧米の先進諸国では、医療制度改革による医療費削減が進められております。一方、中国・アジア諸国では、経済成長に伴う医療環境整備が進められております。

このような状況の下、当社グループは、日本では、サービス&サポートを含めたソリューションビジネスを展開し、病棟・開業医等の市場や動物市場も視野に入れた事業活動の展開に取り組んでまいりました。米国では、総合力を活かした大手検査センターや中小市場への販売力強化を推進するとともに、ネットワークサポート商品の販売開始等、お客様へのサービス&サポートの充実を図ってまいりました。欧州においては、平成18年5月に南アフリカ共和国に現地法人シスメックス サウスアフリカ ピーティーワイ リミテッドを設立し、今後の成長期待が高いアフリカ東南地域の代理店やお客様へのサービス&サポートの強化に取り組むとともに、同年9月にスイスの現地代理店を子会社化し、販売体制の強化を進めてまいりました。また、アジア地域では、経済成長の著しいインドでの事業基盤の強化のため、同年12月に現地合弁会社の資本を増強し、試薬生産工場の設立やお客様へのサポート活動の強化を図ってまいりました。研究開発につきましては、DNAチップ分野で世界的に評価の高い米国アフィメトリクス社と共同研究開発及び臨床開発・販売に関する契約を結ぶ等、疾患マネジメントを目指した価値の高い新たな診断技術の創出に努めてまいりました。

その結果、当第3四半期の連結売上高は、70,755百万円（前年同期比12.5%増）となり、仕向け地別売上高では国内売上高は、25,698百万円（前年同期比5.4%増）、海外売上高は45,057百万円（前年同期比16.9%増）となりました。

利益面では、営業利益は海外での販売サービス体制の強化に伴う販売サービス費用の増加及び研究開発費の増加等により販売費及び一般管理費が増加したものの8,558百万円（前年同期比17.7%増）となり、経常利益は9,334百万円（前年同期比11.3%増）、四半期純利益は5,654百万円（前年同期比16.1%増）となりました。

## 2. 財政状態

〈総資産・純資産・自己資本比率〉

(単位：百万円)

	当第3四半期末	前期末	増減額	増減率
総資産	93,086	87,446	5,639	6.4%
純資産	68,799	62,646	—	—
自己資本比率	72.8%	71.6%	—	—

(注) 前期末の数値は、従来の「株主資本」を「純資産」の欄に、「株主資本比率」を「自己資本比率」の欄に記載しております。なお、当第3四半期末における従来の「株主資本」に相当する数値は67,782百万円(前期末比5,136百万円増)、「株主資本比率」に相当する数値は72.8%となります。

当第3四半期末の資産合計は、前期末と比べて5,639百万円増加し、93,086百万円となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が1,730百万円、棚卸資産が3,011百万円、有形固定資産が1,603百万円それぞれ増加しましたが、現金及び預金が1,805百万円減少したこと等によるものであります。

一方、負債合計は、主に支払手形及び買掛金が557百万円増加したこと等により、前期末と比べて347百万円増加し、24,287百万円となりました。

純資産合計は、主に利益剰余金が3,891百万円増加したこと等により前期末と比べて5,291百万円増加(前期末の数値を株主資本に少数株主持分を加えた63,507百万円で比較)し、68,799百万円となりました。また、自己資本比率は、前期末の71.6%から1.2ポイント上昇して72.8%となりました。

〈キャッシュ・フロー計算書概要〉

(単位：百万円)

	当第3四半期	前第3四半期	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,598	4,129	469
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,000	△4,019	△981
財務活動によるキャッシュ・フロー	△688	△1,106	417
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,610	9,282	△672

当第3四半期末の現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前期末より805百万円減少し、8,610百万円となりました。

当第3四半期におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

〈営業活動によるキャッシュ・フロー〉

営業活動の結果得られた資金は、4,598百万円(前年同期比469百万円増)となりました。この主な要因は、税金等調整前当期純利益が9,298百万円(前年同期比968百万円増)と増加したこと及び棚卸資産の増加額が2,048百万円(前年同期比487百万円増)となったこと等によるものであります。

〈投資活動によるキャッシュ・フロー〉

投資活動の結果使用した資金は、5,000百万円(前年同期比981百万円増)となりました。この主な要因は、有形固定資産の取得による支出が3,351百万円(前年同期比395百万円増)と増加したこと等によるものであります。

〈財務活動によるキャッシュ・フロー〉

財務活動の結果使用した資金は、688百万円(前年同期比417百万円減)となりました。この主な要因は、配当金の支払額が1,603百万円(前年同期比480百万円増)と増加したこと及びその他の財務活動によるキャッシュ・フローのうち前年同期にはなかったストックオプション行使に伴う株式の発行による収入が842百万円あったこと等によるものであります。

### 3. 当期の業績の見通し

第3四半期の実績と計画の進捗状況及び今後の予想を併せて検討した結果、通期の連結業績予想につきましては、平成18年5月11日に公表した期初予想を据え置きます。

また、算定にあたりましては、今後の為替レートを対米ドル115円、対ユーロ145円で想定しております。

### 4. 参考情報

個別業績の概況及び当期の見通し

〈個別業績〉

(単位：百万円)

	当第3四半期	前第3四半期	増減額	増減率
売上高	42,995	40,394	2,601	6.4%
営業利益	3,647	3,338	309	9.3%
経常利益	6,574	6,265	309	4.9%
四半期純利益	4,433	4,047	386	9.5%

個別業績予想につきましても、連結業績と同様に平成18年5月11日に公表した期初予想を据え置きます。

算定にあたりましては、今後の平均為替レートを対米ドル115円、対ユーロ145円で想定しております。

## 要約連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期末		前第3四半期末		前連結会計年度末	
	平成18年12月31日現在		平成17年12月31日現在		平成18年3月31日現在	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
		%		%		%
(資産の部)						
流動資産	59,050	63.4	53,403	64.2	54,851	62.7
現金及び預金	7,679		9,351		9,485	
受取手形及び売掛金	27,876		24,553		26,145	
有価証券	1,037		31		28	
棚卸資産	18,302		16,064		15,291	
その他	4,153		3,423		3,901	
固定資産	34,036	36.6	29,837	35.8	32,594	37.3
有形固定資産	23,048	24.8	19,269	23.1	21,444	24.5
無形固定資産	3,486	3.7	3,064	3.7	3,244	3.7
投資その他の資産	7,502	8.1	7,504	9.0	7,905	9.1
資産合計	93,086	100.0	83,241	100.0	87,446	100.0
(負債の部)						
流動負債	21,434	23.0	19,663	23.6	20,967	24.0
支払手形及び買掛金	9,426		8,833		8,868	
短期借入金	66		144		146	
その他	11,941		10,684		11,952	
固定負債	2,852	3.1	2,927	3.5	2,971	3.4
長期借入金	109		9		3	
退職給付引当金	192		578		162	
その他	2,551		2,338		2,806	
負債合計	24,287	26.1	22,590	27.1	23,939	27.4

(注) 記載金額は百万円未満の端数を切捨てて表示しております。

## 要約連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別		当第3四半期末		前第3四半期末		前連結会計年度末	
	平成18年12月31日現在		平成17年12月31日現在		平成18年3月31日現在			
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比		
		%		%				%
(純資産の部)								
株 主 資 本	65,263	70.1	—	—	—	—	—	—
資 本 金	8,376	9.0	—	—	—	—	—	—
資 本 剰 余 金	11,606	12.5	—	—	—	—	—	—
利 益 剰 余 金	45,441	48.8	—	—	—	—	—	—
自 己 株 式	△ 159	△ 0.2	—	—	—	—	—	—
評価・換算差額等	2,518	2.7	—	—	—	—	—	—
その他有価証券 評価差額金	879	0.9	—	—	—	—	—	—
為替換算調整勘定	1,639	1.8	—	—	—	—	—	—
少数株主持分	1,016	1.1	—	—	—	—	—	—
純資産合計	68,799	73.9	—	—	—	—	—	—
負債・純資産合計	93,086	100.0	—	—	—	—	—	—
(少数株主持分)								
少数株主持分	—	—	820	1.0	860	1.0	—	—
(資本の部)								
資 本 金	—	—	7,954	9.6	7,954	9.1	—	—
資 本 剰 余 金	—	—	11,183	13.4	11,184	12.8	—	—
利 益 剰 余 金	—	—	38,997	46.9	41,550	47.5	—	—
その他有価証券評価差額金	—	—	1,120	1.3	1,234	1.4	—	—
為替換算調整勘定	—	—	719	0.9	872	1.0	—	—
自 己 株 式	—	—	△ 146	△ 0.2	△ 150	△ 0.2	—	—
資本合計	—	—	59,830	71.9	62,646	71.6	—	—
負債・少数株主持分・資本合計	—	—	83,241	100.0	87,446	100.0	—	—

(注) 記載金額は百万円未満の端数を切捨てて表示しております。

## 要約連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 自平成18年4月1日 至平成18年12月31日		前第3四半期 自平成17年4月1日 至平成17年12月31日		前連結会計年度 自平成17年4月1日 至平成18年3月31日	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比
		%		%		%
売上高	70,755	100.0	62,915	100.0	87,887	100.0
売上原価	29,292	41.4	26,044	41.4	36,739	41.8
販売費及び一般管理費	32,904	46.5	29,596	47.0	40,425	46.0
<b>営業利益</b>	<b>8,558</b>	<b>12.1</b>	<b>7,273</b>	<b>11.6</b>	<b>10,723</b>	<b>12.2</b>
営業外収益	1,063	1.5	1,342	2.1	1,558	1.8
(受取利息・配当金)	(106)		(74)		(102)	
(為替差益)	(442)		(788)		(828)	
(その他)	(513)		(479)		(627)	
営業外費用	288	0.4	229	0.4	300	0.4
(支払利息)	(16)		(17)		(22)	
(その他)	(271)		(211)		(278)	
<b>経常利益</b>	<b>9,334</b>	<b>13.2</b>	<b>8,386</b>	<b>13.3</b>	<b>11,981</b>	<b>13.6</b>
特別利益	53	0.1	38	0.1	59	0.1
特別損失	89	0.1	94	0.2	138	0.2
税金等調整前四半期(当期)純利益	9,298	13.2	8,330	13.2	11,902	13.5
法人税等	3,633	5.2	3,467	5.5	4,448	5.1
少数株主損益	10	0.0	△7	△0.0	31	0.0
<b>四半期(当期)純利益</b>	<b>5,654</b>	<b>8.0</b>	<b>4,869</b>	<b>7.7</b>	<b>7,422</b>	<b>8.4</b>

(注) 記載金額は百万円未満の端数を切捨てて表示しております。

## 連結株主資本等変動計算書

当第3四半期(自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等 合計		
平成18年3月31日 残高	7,954	11,184	41,550	△150	60,538	1,234	872	2,107	860	63,507
当四半期変動額										
新株の発行	421	421			842					842
剰余金の配当			△1,603		△1,603					△1,603
役員賞与			△159		△159					△159
四半期純利益			5,654		5,654					5,654
自己株式の取得				△8	△8					△8
自己株式の処分		0		0	0					0
株主資本以外の 項目の四半期変動額(純額)						△355	766	410	155	566
当四半期変動額合計	421	421	3,891	△8	4,725	△355	766	410	155	5,291
平成18年12月31日 残高	8,376	11,606	45,441	△159	65,263	879	1,639	2,518	1,016	68,799

(注) 記載金額は百万円未満の端数を切捨てて表示しております。

## 要約連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

期 別	当第3四半期	前第3四半期	前連結会計年度
科 目	自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日	自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日	自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
税金等調整前四半期（当期）純利益	9,298	8,330	11,902
減価償却費	2,957	2,593	3,592
売上債権の増減額	△ 418	△ 954	△2,383
棚卸資産の増減額	△2,048	△1,561	△ 684
仕入債務の増減額	△ 565	△ 741	△ 753
その他の	△ 59	56	710
小 計	9,163	7,722	12,383
利息及び配当金の受取額	105	64	99
利息の支払額	△ 17	△ 9	△ 16
法人税等の支払額	△4,654	△3,649	△4,191
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,598	4,129	8,275
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
有形固定資産の取得による支出	△3,351	△2,956	△5,795
無形固定資産の取得による支出	△ 909	△ 934	△1,421
その他の	△ 738	△ 127	△ 642
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,000	△4,019	△7,858
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
短期借入金純増減額	△ 116	38	△ 39
長期借入金の返済による支出	△ 45	△ 14	△ 19
配当金の支払額	△1,603	△1,123	△1,123
その他の	1,076	△ 6	△ 8
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 688	△1,106	△1,190
現金及び現金同等物に係る換算差額	285	365	275
現金及び現金同等物の増減額	△ 805	△ 631	△ 498
現金及び現金同等物の期首残高	9,416	10,457	10,457
連結子会社の決算期変更に伴う 現金及び現金同等物の減少額	—	△ 542	△ 542
現金及び現金同等物の四半期末（期末）残高	8,610	9,282	9,416

(注) 記載金額は百万円未満の端数を切捨てて表示しております。

## セグメント情報

### 1. 所在地別セグメント情報

当第3四半期（自平成18年4月1日 至平成18年12月31日）

（単位：百万円）

	日本	米州	欧州	中国	アジア・ パシフィック	計	消去又は は全社	連結
売上高及び営業損益								
売上高								
外部顧客に対する売上高	26,737	13,710	22,426	4,944	2,937	70,755	—	70,755
セグメント間の内部売上高	17,743	28	308	11	103	18,195	(18,195)	—
計	44,480	13,738	22,735	4,955	3,040	88,951	(18,195)	70,755
営業費用	39,908	13,445	20,061	4,456	2,668	80,540	(18,343)	62,197
営業利益	4,572	293	2,673	499	372	8,411	(△147)	8,558

前第3四半期（自平成17年4月1日 至平成17年12月31日）

（単位：百万円）

	日本	米州	欧州	中国	アジア・ パシフィック	計	消去又は は全社	連結
売上高及び営業損益								
売上高								
外部顧客に対する売上高	25,390	11,184	19,174	4,547	2,618	62,915	—	62,915
セグメント間の内部売上高	16,259	153	228	7	70	16,720	(16,720)	—
計	41,650	11,337	19,403	4,555	2,688	79,635	(16,720)	62,915
営業費用	37,754	11,245	17,041	4,114	2,363	72,518	(16,877)	55,641
営業利益	3,896	92	2,362	440	325	7,116	(△156)	7,273

前連結会計年度（自平成17年4月1日 至平成18年3月31日）

（単位：百万円）

	日本	米州	欧州	中国	アジア・ パシフィック	計	消去又は は全社	連結
売上高及び営業損益								
売上高								
外部顧客に対する売上高	36,760	15,620	25,368	6,403	3,734	87,887	—	87,887
セグメント間の内部売上高	22,621	176	299	10	109	23,217	(23,217)	—
計	59,381	15,796	25,668	6,414	3,844	111,105	(23,217)	87,887
営業費用	52,898	15,581	22,654	5,801	3,483	100,420	(23,256)	77,164
営業利益	6,483	214	3,013	612	360	10,685	(△38)	10,723

## 2. 海外売上高

当第3四半期（自平成18年4月1日 至平成18年12月31日）

（単位：百万円）

	米州	欧州	中国	アジア・パシフィック	計
海外売上高	13,759	22,476	4,944	3,876	45,057
連結売上高	—	—	—	—	70,755
連結売上高に占める 海外売上高の割合	19.4%	31.8%	7.0%	5.5%	63.7%

前第3四半期（自平成17年4月1日 至平成17年12月31日）

（単位：百万円）

	米州	欧州	中国	アジア・パシフィック	計
海外売上高	11,286	19,209	4,547	3,488	38,532
連結売上高	—	—	—	—	62,915
連結売上高に占める 海外売上高の割合	17.9%	30.5%	7.2%	5.6%	61.2%

前連結会計年度（自平成17年4月1日 至平成18年3月31日）

（単位：百万円）

	米州	欧州	中国	アジア・パシフィック	計
海外売上高	15,762	25,437	6,411	4,857	52,469
連結売上高	—	—	—	—	87,887
連結売上高に占める 海外売上高の割合	17.9%	29.0%	7.3%	5.5%	59.7%